



TITLE:

## 表紙・目次・編集後記

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次・編集後記. 公共空間: 政策の現場から最前線を伝える情報誌 2015, 14

ISSUE DATE:

2015

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/216816>

RIGHT:

© Kokyo-Kukan Editorial Committee, Kyoto University School of Government; 本誌掲載の写真・イラスト・記事の無断転載・二次利用はお控え下さい.

政策の現場から最前線を伝える情報誌

# 公共空間

2015  
春+秋 合併号  
Vol.14

## 〔テーマ〕 BORDER：公共政策の中の境界

文化・表現・多様性と日本社会

01 「価値」とは何か？ー 特色というボーダー

ポール・スミザー 氏 [ ガーデン・ルームス ] 2015. 4. 9

06 姉小路から京都の町並みを守る 開発と伝統のボーダー

谷口 親平 氏 [ 姉小路界隈を考える会 事務局長 ] 2015. 12. 27

10 ボーダーを越えるコンテンツ 文化に対する立法・政策の現在

山田 太郎 氏 [ 参議院議員 ] 2015. 7. 29

15 「マイノリティ」のボーダーから社会を見つめる

牧村 朝子 氏 [ タレント・文筆家 ] 2015. 11. 19

### 教授論文

41 「現実」に対する責任

小野 紀明 氏 [ 京都大学名誉教授 ]

44 公共政策大学院生に求めたい事 「名こそ惜しけれ」のエリートたれ

佐伯 英隆 氏 [ 京都大学公共政策大学院名誉フェロー ]

グローバル経済

19 「ボーダー」を哲学する グローバリゼーションの考え方

John Lambino 氏 [ 京都大学大学院経済学研究科特定講師 ] 2015. 2. 24

23 金融市場のグローバル化 証券取引所の目から見て

松尾 琢己 氏 [ 日本取引所 ] 2015. 6. 8

国家としての日本と世界

27 日本の資源外交 ボーダーを越えた生命線の獲得

森本 真樹 氏 [ 外務省経済局経済安全保障課 ] 2015. 11. 19

〔特集〕 集団的自衛権と安全保障法制

31 ー1 一田母神 俊雄 氏 [ 第29代航空幕僚長 ] 2015. 3. 23

36 ー2 一山室 信一 氏 [ 京都大学人文科学研究所教授 ] 2015. 10. 13

### 学生論文

48 福島県現地調査報告 避難・エネルギー・農業にみる福島の現在

震災復興研究会 [ 京都大学公共政策大学院 自主活動 ]

### 卒業生は今

53 卒業生近況報告 (2015年9月現在)

協力 = 鴻巣会 [ 京都大学公共政策大学院同窓会 ]



京都大学公共政策大学院  
「公共空間」編集委員会

Kyoto University School of Government  
Kokyo Kukan Editorial Committee

## 編集委員会より

---

### 学生投稿募集中

毎号、学生からの投稿を掲載しています。  
公共政策に関するものであれば、テーマは自由です。

#### ■字数と形式

3500～4500字程度とします。

授業で作成したレポートやプレゼンテーション資料を用いていただいて構いません（ただし、文書形式でお願いします）。

#### ■応募要件

京都大学公共政策大学院に在学中の大学院生であること。

#### ■応募方法

各号ごとに締切を設定します。編集委員にご相談ください。メールの場合は下記のアドレスまでお問い合わせください。

公共空間編集委員会: [k.kukan2015@gmail.com](mailto:k.kukan2015@gmail.com)

#### ■その他

応募多数等の場合、編集委員会による協議の上、執筆者やテーマの決定をさせていただきます。ご了承ください。

### お願い

本誌掲載の記事・写真・イラスト等の無断転載や二次利用はお控えください。



## 編集後記

梨子田 ボーダーという前回の水からもう一捻り加えた今回のテーマは公共空間に新しいテーマの形を提示できていればと思います。今回の発行にあたり、長期にわたりお付き合いただいた全ての方々、取材にご協力いただいた全ての方に感謝します。

佐々木 今年は就職活動と重なりスケジュールが厳しかったです。無事完成できて良かったです。ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

福島 最後まで「名ばかり副編集長」の私でしたが、それでも編集後記を副編集長の場所に載せてくれる京大公共に感動しています。そして何より、取材にご協力くださり、私たちに貴重な勉強の機会を下さった皆様に厚く御礼申し上げます。

ヴァレ 二〇一五年はなかなか大変な一年でしたが、お陰さまで無事に過ごしました。二年の公共空間、楽しかったです！

村野 共著を含め三本の記事を書き、全体のデザインも担当させていただいた、思い入れの深い号になりました。卒業式前に製本されていることを祈ります（各位…納品遅らせてすみませんでした）。

上野 初めての取材でも緊張しましたが、取材準備から記事の編集まで、取材先の方々や先輩方の親切な対応のおかげで、記事を完成させることができました。皆様、ありがとうございます。

寺田 初めての取材、記事になったものを見て、嬉しくなりました。先輩方のサポートに感謝です。心にとまる記事を目指して今後も頑張ります。

## 『公共空間』二〇一五年 春+秋合併号（通巻第一四号）

発行人

『公共空間』編集委員会

編集長

梨子田 太郎

副編集長

佐々木 和政

福島 雅博

編集委員

ノブル・ヴァレンタン

村野 宏通（装丁担当）

上野 格嗣

寺田 実穂子

編集顧問

新川 敏光

編集協力

垣本 謙一

## 京都大学公共政策大学院『公共空間』編集委員会

住所

〒606-8051 京都市左京区吉田本町

京都大学

公共政策大学院掛（法学研究科事務部）

TEL

075-753-3126

MAIL

k.kukan2015@gmail.com

WEB

<http://www.sg.kyoto-u.ac.jp/jp/environment/kokyokukan.html>

「京都大学学術情報リポジトリ（KURENAI）」

<http://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/bulletin/koukyou> 収録

